

小4以上対象 社会科
自然災害から人々を守る活動 児童用ワークシート

防災標識

で

それぞれの自然災害が起きたときに
逃げる場所を知ろう



年 組 番 名前

最後のページを
見ながら
やってみよう

① 災害の種類について調べよう (線でむすぼう)



●

こうずい
洪水



●

たかしお つなみ
高潮/津波



●

どせきりゅう
土石流



●

がけくず じすべ
崖崩れ・地滑り



●

だいきぼ かじ
大規模な火事

●

●

●

●

●

② 学校の防災標識を確認



① どの標識があったか○で囲もう



どせきりゅう
土石流



がけくず じすべ
崖崩れ・地滑り



こうずい
洪水



だいきぼ かじ
大規模な火事



たかしお つなみ
高潮/津波



⑦

⑧

学校周辺の防災標識

多くの学校は自然災害時に避難所や避難場所として指定されているよ
学校や学校の周辺にある標識にはどんなことがかいてあるかな。

- ① は下の3つの中の、どの標識があったか○で囲もう
- ②～⑥には○か×を書きこもう
- ⑦は「避難所」または「避難場所」と書き込もう
- ⑧にはその標識があった場所を書きこもう

さいがい
災害の
種類にあった
「避難所/
避難場所」を
えらぼう。



通学路にも
防災標識が
あるかも
しれない!

③ 記号の色と形について調べよう（線でむすぼう）



あんぜん
安全

きんし
禁止

ちゅうい
注意

しじ
指示

例えば、「注意」と上の災害の種類
の「図記号」が合わさることによって、その災害に対して
「注意しよう」というメッセージになるんだ。
これらを防災標識というよ

形と色には
ルールがあるよ。
組み合わせに
よって意味をもつんだ

がけい
外形



しきさい
色彩



つなみ
津波に注意



つなみ
津波から安全な場所にひなん



静かに

④ 自然災害が起こったらどこに逃げるかを知っておこう

さいがい
災害の種類

ひなん先

防災標識を探してみよう

	たかしお 高潮/ 津波	がけくず 崖崩れ・ 地滑り	どせきりゅう 土石流	こうずい 洪水	たいきぼ 大規模な 火事
さいがいしゅべつ 災害種別 いっばんずきごう 一般図記号 ひなんばしよ 避難場所標識 ひなんばしよ 避難場所への ゆうどう 誘導に使われる					
ちゅうい 注意図記号 おうしょく 黄色で△なのが特徴。 さいがい 災害が発生する けいけん 危険のある地域に せつち 設置される				なし	なし
ひなんばしよ 避難場所図記号 いちじでき 一時的に危険から に 逃げるところ。 ぼうさいひんかく (防災備蓄なし)			※4つの種別ですべて共通		
ひなんじよ 避難所図記号 逃げた後で 生活するところ。 ぼうさいひんかく (防災備蓄なし)		※5つの種別ですべて共通			